



ペアレント・メンター新聞



フルーツバスケット



第9号 2023年8月21日

<発行>

京都府

京都府発達障害者支援センターはばたき

圏域支援センターが地域支援
マネジャーの役割を担います！

京都府では、発達障害者支援センターはばたきとは別に、発達障害児者とその家族が少しでも身近な場所で相談できるように、各保健福祉圏域に分けて、『発達障害圏域支援センター』を設けておりました。今年度からその圏域支援センターが地域支援マネジャーの役割も担います！



～地域支援マネジャーとは？～

各自治体、事業所、医療機関などにかが、アセスメントや支援ツールの導入や各関係機関の連携や困難ケースへの対応等を実施するなど、その地域の発達障害児者支援を引っ張っていくことが期待されています。

京都府でも地域支援マネジャーにどのようなことが求められているかなど、地域事情に合わせて検討しています。ご本人やご家族のニーズに合った支援が少しでも早く、そして幅広く届けられるように体制を整えていきたいと思っております。

今後はメンター新聞の紙面で、各圏域支援センターから地域の特徴や強み、力を入れていること等お伝えいただく予定です！引き続き、はばたき、各圏域支援センターをよろしくお願いいたします。



関係機関の皆様へ
「じ」読んだら5分

メンターの皆様にご活躍できる場を募
つていきます！

*発達特性を持つ子の保護者の交流会や
座談会

*発達障害に関する支援者向けの研修会

専門家とはまた違う、メンターの立場
で、保護者の方に寄り添いお話を聞いて
いただきます。また、経験談を話した
り、情報提供を行います。

まずはお気軽に京都府ペアレントメン
ター事務局、はばたきまでお問い合わせ
ください。



メンター紹介リレー



城陽市
Oさん

はじめまして。
 城陽市在住で就労移行に通っている、二十歳の娘がいます。娘は自閉症スペクトラムですが、一通り家事ができるので助かっています。女子が少ないなか、大半が男子のなかで療育など受けてきました。
 平日は仕事、休日は娘と一緒に出かけるのが楽しみです。ショッピングモールに行ったり、寺院に行ったり、乗り鉄や撮り鉄を楽しんだりです。
 私自身、仕事は非常勤の訪問介護をしており、今年で七年目に入り、事業所ではベテランになってしまいました。身体介護もありますが、生活援助いわゆる家事援助も多く、傾聴の毎日です。
 メンターとしては未熟ですが、傾聴を大事にしていきたいと思っています。

毎日暑いですが…夏も冷えに注意

水分が多い夏野菜は体を冷やしやすと言われています。
 また、冷房によって知らず知らずのうちに体が冷えていることがあります。
 “体がだるいな、冷えているな”と感じたときは、ぜひこれらの食材をお食事に取り入れてみてください♪

分類	食材の例
野菜	にんじん、かぼちゃ、山芋、さつまいも、しょうが、長ねぎ、玉ねぎ、にんにく、にら、しそ、切り干し大根など乾物
果物	りんご、ぶどう、さくらんぼ、プルーン、ドライフルーツ
肉・卵	赤身の肉、鶏肉、卵黄
魚介類	鮭、アジ、サバ、イワシ、ウナギ、エビ
穀物・豆類	玄米、もち米、小豆、黒豆、ドライナッツ
発酵食品	納豆、漬物、チーズ、キムチ
飲み物	紅茶、ウーロン茶、ルイボスティー、赤ワイン、梅酒、ココア

アンケートへのご協力を
 お願いします！

「フルーツバスケット」では、メンターさんや関係機関に役立つ情報や、皆さんがあたためたい気持ちや楽しい気持ちになったりする記事をお伝えしたいと考えています。そこで、皆さんからアンケートを募り、記事の参考にさせていただきたく思います。
 右にある QR コードからアクセスいただけますと、アンケートフォームに移動します。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします♪
 また、引続きご投稿やご意見もお待ちしておりますので、その際には【はばたき】までよろしくお願いいたします。



発行者一同

